

第19号
発行 平成22年4月1日

湖岳の郷

こ がく さと

題字／橋阪山長久寺 住職 霜中隆起師
 発行所／社会福祉法人 美方福祉会
 特別養護老人ホーム 湖岳の郷
 デイサービスセンター 湖岳の郷
 居宅介護支援センター 湖岳の郷
 〒914-1145
 福井県三方郡美浜町金山2-3-27
 TEL(0770)32-2082 FAX(0770)32-2408
 グループホーム湖岳の郷
 〒919-1124
 福井県三方郡美浜町早瀬7-31-5
 TEL(0770)32-0505 FAX(0770)32-3255
 発行人／理事長 辻 正則

日々のふれ合いの中から…

理事長挨拶

社会福祉法人 美方福祉会理事長

平素は、美方福祉会の事業運営につきまして大変ご尽力を賜り、心から厚く感謝申し上げます。

平成21年11月をもちまして社会福祉法人美方福祉会の理事長へと就任をさせて頂きました。皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げるとともに、美方福祉会の一層の発展のために、微力ではございますが最善を尽くして運営にあたる所存でございます。

昨年度は、介護をとりまく従来からの厳しい環境にようやく目が向けられた年でありました。厳しい介護の運営への助けとなるよう介護報酬の上向き改定、介護職員の処遇改善を行うための交付金実施などが行われました。しかしながら依然として介護を取り巻く状況は厳しく、高齢者の在宅での生活を目指すしながらも、未だもつて各種の整備はおいつかず、さらには従来からの施設においての介護すらも、なお様々な矛盾を抱えたままです。

しかしながら、このような状況であるからこそ、職員一同力をあわせ、皆様に胸を張つて提供していく介護を目指し、それに対する絶える事のない努力を続けていかねばと決意をさせられるものであります。それを続けていく事こそが、利用者の方々やご家族様、さらには地域社会に対しての、社会福祉法人としての美方福祉会の義務であり、あるべき姿であるからです。

周囲の状況や社会がどうあろうとも、るべき事を見失うことなく笑顔で歩みを進めていき、皆様からのお日頃のご厚誼に感謝するとともに、それらに報いていく所存であります。

辻 正則

地域に根ざす

リネン交換ボランティア

当日は、三線グループ「いちやりばちょーでー」、エイサー・グループ「新風」の皆様にお越し頂きました。特養とグループホームをご利用の方々やご家族様に、唄や演奏、踊りを見て聴いて楽しんで頂きました。優しい音色から迫力ある踊りまで、楽しい時間を過ごす事が出来ました。「いちやりばちょーでー」「新風」の皆様、楽しいひと時ありがとうございました。

ボランティア 募集中!

- ・シーツ交換
- ・入所者さんの話し相手
- ・趣味を生かしたボランティア
- ・行事関係のボランティア

等の各種ボランティアの受入をしています。
ボランティアに興味のある方は、また、してみたいと思っている方は湖岳の郷
(TEL 0770-32-2082)
までお問合せください。

「湖岳の郷」に金品の温かいご寄付を頂戴いたしました。

紙面にお名前をあげさせていただき、心よりお礼を申し上げます。

寄付金品 平成22年3月31日現在

美浜町／	浅妻 和雄
小林 勝海	
澤井 俊子	
武田 豊	
武長 松美	
辻 彦太郎	
久寄 昭次	
前田 淑子	
廣瀬 陽子	
松本 徳裕	
武藤 光子	
八木 歌子	
山路 義隆	
安井 増治	
田辺 信治	
藤木 龍雄	
宇都宮 武	
大谷原甘藷栽培センター様	
他 様	
小浜市／	
若狭町／	
美浜町／	
三好 静江 様	
天理教領南支部婦人会 様	
三線グループ「いちやりばちょーでー」 様	
エイサー・グループ「新風」 様	
ビハーラ若狭 様	
小川 治和 様	

ほっと ニュース

4~9月行催事

4月 お花見会

5月 大運動会

6月 グルメツアーア

7月 七夕会

**8月 お盆法要
夏祭り**

**9月 収穫祭
敬老祝賀会**

苦情・相談受付窓口のご案内

当施設ではご利用される皆さんにより満足していただけるように、苦情・相談、意見・要望等を真摯に受け止め、さらに信頼できる施設となるよう解決に向けて取り組んでおります。どんな事でも結構です。苦情等がございましたら湖岳の郷、またはグループホーム湖岳の郷までご連絡ください。

ありがとう

ボランティア・慰問の皆様
いつもありがとうございます。

美浜町母子寡婦福祉連合会 様（話し相手・頭髪乾燥）
美浜町婦人福祉協議会 様
天理教領南支部婦人会 様
三線グループ「いちやりばちょーでー」 様
エイサー・グループ「新風」 様
ビハーラ若狭 様
小川 治和 様

（ギター演奏）
（法話）
（踊り）
（演奏）
（清掃活動）
（シーツ交換）
（シーツ交換）
（シーツ交換）

今回、芽吹く季節に合わせての機関誌発行となりました。これから育つ新芽同様、湖岳の郷へ入職した新たなスタッフと一緒に、入所者の生活が豊かで実りあるものにする為、共に精励していきたいと思います。

（担当／四本木）

利用者家族の声

(玉井 泰栄さんのご家族)

吉田 恵子 さん

「お母様が入所されている
そうですが、入所されてど
うですか?
約2年になります。

「日々、どのように過ごして
いらっしゃいますか?」
認知症を患っていますから、名前も分からぬときも
あります。職員の方々が良くしてくださるので、本人
も元気に過ごしているようです。対応もきめ細かく、何
かあればすぐに連絡をいただいたりします。

「印象に残っている行事はありますか?」

施設ではいろいろな行事がありますが、仕事の都合も
あってなかなか参加できないのが実情です。でも、2月
には節分の豆まきへ参加しました。職員さんが鬼役になつて、一人のおじいちゃんが元気に「鬼は外」と叫んで
いたのが印象的でした。

「湖岳の郷に入所されて、お母様は何か変わられましたか?
環境も良く、お陰様で明るく過ごしています。」

事務員

奥田 真紀

「最後に、湖岳の郷に入所されて良かつたと思われること
はなんでしょうか?」
母は心臓の病気から認知症を発症しました。そのため、
いくつかの施設で入所を断られたりしたのですが、湖岳
の郷さんでは快く受け入れてくださいました。看護職員
もいらっしゃるので、心臓が悪い母のケアも安心してお
任せできます。

「ありがとうございました。」

新人スタッフ紹介

これからよろしくお願いします

特養介護職員 谷口 広明

2月1日から、介護職員として働かせて頂いています。
『笑顔』と『あいさつ』介護の基本を忘れず、心と心のコミュニケーションを一番として、一日一日を大切に頑張っていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

栄養士・畠中麻希の カントンクッキング

いちご大福

材料 (6個分)

白玉粉	100g	いちご	6 個(小ぶりのほうが作りやすい)
砂糖	20g	市販のあんこ	30g×6 個分
水	150cc	片栗粉	適量

■作り方

あんこを30gずつ計量していちごを包む
バットにコーンスターク(片栗粉)を敷きつめる

■作り方

- 耐熱ボウルに白玉粉と砂糖を入れて混ぜ、水を少しづつ加えながら混ぜる
- ふんわりラップして500Wの電子レンジで…
2分加熱⇒混ぜる⇒2分加熱⇒混ぜる⇒1分加熱⇒完成
(混ぜるときは、水でぬらした木べらで混ぜる)
- バットに生地をのせて6等分に分け、いちごとあんこを包みこむ

注意

できた生地は高温なので
火傷に注意

《おいしいいちごの選び方》

- ★ 果皮のブツブツがくっきりしているもの
- ★ へたが青くて元気なもの
- ★ 果皮の色の赤が均一で鮮やかなもの

《いちごについて》

- ★ ビタミンCが豊富
- ★ 風邪予防・美肌効果・貧血予防などの効能
- ★ へたをとると香りや栄養成分が逃げるので、へたはつけたまま洗う

特養行事

12月

クリスマス会



1月 初詣と新年会

今年も、元気に過ごすんや」と手を合わせ、新年のお参りをする入所者の皆さん。今年も良い年でありますように…。



2月 節分

『鬼は外!!福は内!!』



入所のみなさんの元気な掛け声に、赤鬼さんは参った様子でした。これで、今年も湖岳の郷に福が訪れますね。

グループホームからこんにちは

12月20日、クリスマス会を行いました。浦島太郎ならぬ「花子さん」の劇をしました。8名の家族様もご出席いただいてほのぼのとした、楽しいひとときでした。



お正月

手作りのおせち料理を食べ、今年も良い年になりますように。



成人式

お孫さん達が晴れ姿を見せててくれました。大きくなったもんや」ととても嬉しい1日でした。



ダイサービスの1日

